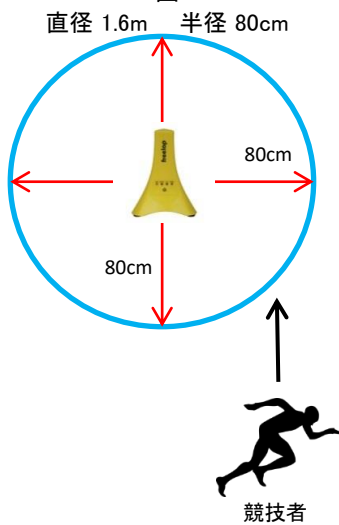


Tx Junior Pro (トランスミッター)



FxChipが反応する磁場の距離範囲



この機器は1.6m範囲の磁場を作り出します。この磁場にChipを付けた競技者が通過すると、タイムを自動記録します。

*** 計測したタイムを確認するには専用アプリのダウンロードが必要です。**

使い方

1. 本体裏の電源ボタンを入れ、各モードに合わせます。
(セレクトされたモードは緑色に点滅)
2. トランスミッターをFINISHモードに合わせ、ゴールラインに設置します。
3. トランスミッターをLAPモードにして、LAPタイムを測りたい場所に設置します。
4. Tx Track Proを置く間隔は最低7mm必要です。
5. 最大10個まで設置可能です。

各モードの説明

START: 時間測定スタート・リセット

LAP: ラップタイム(中間地点)を計測

FINISH: フィニッシュタイムを計測し、ブロックタイムを無線でRelay Coachに送信

特徴

- 2/100秒単位で計測します。
- Low Battery Indicator, Auto-Off Detection
- USBを使用しバッテリーチャージ
- 寸法 17cm x 11cm x 5cm
- 防水
- 1年間保証
- 設置位置は左図参照

Fx Chip BLE

FxChipがTxTrackProを通過すると自動的にラップタイムを記録します。

使い方

1. Fx Chip を写真の様にFreelap専用ストラップを使い、ブーツ後ろに取り付けます。より正確な計測をするために必ずChipが後方を向くようにします。
2. 電源ボタンはありません。動きを感知したら、自動的にOnになり、10分以上動きを感知しないと自動的にOffになります。



特徴

- メモリー 6000 laps
- スマホや端末にLAPタイムを連動
- CR2032 Battery (電池交換可能)
- バッテリーライフ 2000時間
- 防水
- 1年間保証
- ID番号がアプリに表示



Tx Touch Pro (スタート地点)

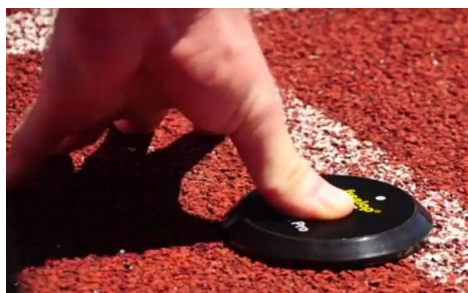


短距離で3ポイントスタートやブロックスタートに使用します。 ボタンを押し3秒間待ちます。 ボタンをリリースすると磁場が広がり、チップが反応し計測が始まります。

注: Tx Touch Proに電源ボタンは無く、使用されなければ自動的に電源がOFFになります。 電池の消費量は最小限となります。

特徴

- 反応範囲1.5m
- 電池: CR 2032 リチウム電池
- 防水
- 1年間保証



アプリケーション



1. My Freelap アプリをダウンロードします。
2. 上方にある「+」をタップして新しいトレーニング情報を登録します。
3. トレーニング詳細情報を入力するため各データを入力します。(オプション)
4. Start Listでは右上「+」で競技者List Nameを追加します。
5. Name下にある「+」を押し、Chipに書いてあるIDとInitialを入力します。
この入力によって
 - A. 入力したInitialがアプリとLED Displayに表示されます。
 - B. フィルター機能が働き、入力したIDのみアプリに計測結果が表示されます。
6. 「✓」を押すと登録され 「X」で削除します。
7. Startをタップします。
8. Distanceを入力することにより、スピード(km/h or mi/h)が表示されます。
LAP間の距離を入力します。
9. 表示されたRelay Coach BLEの名前をタップして接続し、トレーニングを開始します。